

事業実績書

団体名	徳地地域づくり協議会
-----	------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

いつまでも暮らしたいまち とくち ～人・絆・支え合いのまちづくり～

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	コミュニティの基盤強化に向けた地域への愛着心の醸成		
	事業名	ふるさとイベント事業	決算額	1,771,545円
②	視点	コミュニティの基盤強化に向けた地域住民同士の繋がりづくり		
	事業名	情報発信	決算額	1,076,125円
③	視点	課題への意識を高め課題解決に向けた先進地視察や話し合いの場づくり		
	事業名	新たな公共ニーズへの対応	決算額	717,379円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①5地区で夏まつりを開催した。雨天時でも中止にせず工夫を凝らし開催することができ、地域住民から喜びの声を聞くことができた。担い手の意識を高め、継続して行えるよう、役割分担、実施規模等の見直しが課題である。	◎
②地域広報紙「ふるさととくち」は、地域団体に作成を委託し、編集者の育成の一助となっている。奇数月2ページ、偶数月6ページで毎月発行することができた。情報提供も増え募集の記事に対して反響があり、話題を地域へ提供することの手ごたえを感じることができた。	○
③取り組む課題を明確にし、解決するためのヒントを得るために視察研修を実施した。市内の同団体や、環境が似ている所へ視察に行くことにより、取り入れやすい活動を知ることができた。	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第3次徳地地域づくり計画に基づき、「いつまでも暮らしたいまち とくち ～人・絆・支え合いのまちづくり～」をテーマに締めくくりの5年目の事業を展開した。事業費の見直しをしつつも、各地区で夏まつり等の主要な行事を継続して開催することができた。地域広報紙「ふるさととくち」で安定した地域情報を発信することができている。
今後も情報交換や連携を深め、地域課題の解決ができるよう協議し、見直しをしながら引き続き取り組んでいく。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	10,003,593円	うち自主財源: 281,766円
事務局の 運営体制	(事務員等の雇用人数) 7名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行った。 (今後に向けて) 今後もより円滑な事務局運営に努める。	

(2) 地域振興

事業名	新たな公共ニーズへの対応	
事業費	717,379円	うち自主財源: 363,605円
事業概要	(実施内容) ①徳地の公共交通を考えるプロジェクト(交通PJ)【徳地】 ②先進地等への視察【出雲、柚野、島地、串】 (実施時期) ①令和7年5月、12月 ②令和7年6月、11月 (参加人数) ①20名 ②58名 (成果) ①徳地AIデマンド交通について勉強会、協議を実施した。 ②【出雲】防災研修(広島市)【柚野】新施設見学、健康づくり研修(山口市湯田) 【島地】青海島共和国で地域活動研修(長門市) 【串】観光資源活用研修(萩市) (評価) ①交通について知ることができ、地域の課題を知ることができた。 ②課題への意識が高まり解決のヒントを得ることができた。 (今後に向けて) ①安心した暮らしのための移動手段づくりの協議を継続していきたい。 ②地域課題に合った研修先の情報交換会を行っていきたい。	

事業名	情報発信
事業費	1,076,125円 うち自主財源: 3,365円
事業概要	(実施内容) ①地域広報紙「ふるさととくち」の作成・発行【徳地】 ②分館と協働での分館だより作成・発行【島地】 ③地域づくり協議会だよりの作成・発行【徳地】 ④地域づくり協議会だよりの作成・発行【出雲】 ⑤ゆたかな串を育てる会会報の発行・配布補助【串】 ⑥webでの情報発信【徳地】 ⑦とくち低山を語る会【徳地】 (実施時期) ①毎月 ②5月 ③7月、1月 ④7月、3月 ⑤3月 ⑥通年 ⑦3月11日 (成果) ①偶数月:A4版6Pの広報紙を2,500部発行 奇数月:A4版2Pの広報誌を2,500部発行 ②令和7年度の活動予定のお知らせ ③A4で7月2400部、1月500部発行 ④A4版2Pで発行 ⑤地区内及び転出者にも配布 ⑥HP等で情報発信を行う ⑦ふるさととくちのコラム「とくち低山」から派生した「とくち低山を語る会」を開催。 (評価) 地域内外への効果的な情報発信で、地域活動への参画を図ることができた。 (今後に向けて) より良い情報発信のため、情報収集へも注力していきたい。

事業名	支援事業
事業費	33,000円 うち自主財源: 0円
事業概要	(実施内容) ①あそびの日(とくち母親クラブ) ②徳地近郊バレーボール大会 (実施時期) ①1月18日(日) ②2月22日(日) (参加人数) ①50名 ②400名 (成果) ①徳地地域内の親子交流事業の支援ができた。 ②令和7年度に創設された徳地近郊バレーボール大会への支援ができた。 (評価) 子育て応援企画、スポーツ大会の実施に対して効果的な補助を行うことができた。 (今後に向けて) 事業が継続できるよう支援を充実したい。

事業名	センターまつり事業
事業費	319,789円 うち自主財源: 78,630円
事業概要	(実施内容) ①むすびの里まつり【八坂】 ②柚野分館作品展示会【柚野】 ③串交流センターまつりへの補助【串】 ④島地ふれあいレストラン【島地】 (実施時期) ①11月23日(日) ②11月26日～27日 ③2月15日(日) ④2月21日(土) (参加人数) ①146名 ②17名 ③82名 ④64名 (成果)①分館教室や文化サークル、各種団体からの代表者が役員となって開催できた。11月へと変更し、気候がよく参加者からも好評だった。②地域住民と分館教室の作品、行事の写真を展示した。③活動の紹介や交流を深めるとともに、発表者のやりがいづくりに寄与している。④防災研修をすることにより災害への備えの大切さを再確認し、地域住民同士の対話が増えた。 (評価) 演芸、作品発表や鑑賞、研修などを行うことで地域内はもとより地区外との交流の機会を創出することができた。 (今後に向けて) 各種団体の積極的参加の促進を行い、見直しをしつつも継続事業として進めていく。

事業名	自治会・地域活動支援事業
事業費	85,450円 うち自主財源：25,680円
事業概要	(実施内容) ①八坂風景カレンダーの作成【八坂】 ②自治会勉強会【出雲】 ③自治会実態調査アンケート【出雲】 ④自治会の問題点や課題調査【出雲】 (実施時期)①12月15日配布 ②9月13日(鳥獣被害防止対策) ③④2月～3月 (参加人数)②14名 ③39名(自治会長)④39名(自治会長) (成果) ①写真の提供、選考など作成まで地域づくりのメンバーで行い交流も深まった。 ②被害防止の基礎を理解することができた。③直面している問題などの事案を役員が知り共有することができた。④移動市長室への懸案を取りまとめるにあたり、自治会からの声をきいた。 (評価)①今回で6回目の作成であったが改めてふるさと八坂の自然を認識することができた。②今後は、農繁期を外した日程で開催したい。③④書面アンケートで実施したので、対面で伝えにくいことでも回答できていた。 (今後に向けて)①地域の方に写真を応募してもらい、今後も配布を続けたい。 ②地域課題に沿ったテーマの勉強会を継続したい。 ③④自治会の状況を把握するためアンケートや調査を継続していく。

(3) 地域福祉

事業名	健康増進活動事業
事業費	328,724円 うち自主財源: 113,446円
事業概要	(実施内容) ①球技大会【出雲・串】 島地地区親睦球技大会【島地】 ペタンク大会と会食会【柚野】 出雲ニュースポーツ大会【出雲】 ②島地地区親睦体育祭【島地】 ③出雲地区ラジオ体操・ウォーキング【出雲】 (実施時期) ①12月14日、10月12日、6月15日、6月23日、10月20日、9月29日 ②10月18日 ③毎月1回日曜日 (参加人数) ①282名 ②170名 ③延べ167名 (成果) 幅広い年齢の地区住民が参加し、健康増進や親睦を図ることができた。 (評価) 地域住民の体力増進につながった。 (今後に向けて) 高齢者が気軽に参加できるよう工夫をしつつ、三世代交流事業となるよう発展させていきたい。

事業名	福祉活動支援事業	
事業費	150,000円	うち自主財源: 0円
事業概要	(実施内容) ①地区敬老事業支援【島地、串】、敬老記念品配布及び老人クラブ活動支援【柚野】 ②高齢者学級支援【島地】 (実施時期) ①9月11日、9月14日 ②9月、3月 ③10月22日 (参加人数) ①123名 ②53名 (成果) ①対象の敬老者と支援者の親睦が深まり楽しい会となった。活動支援ができた。 ②高齢者の研修とレクリエーションが図れた。 (評価) ①中学生もスタッフとして手伝ってくれるなど、多くの協力者で敬老を祝うことができた催しとなった。敬老記念品の配布及び老人クラブ活動支援ができた。 ②身近な詐欺問題を学習することができた。 (今後に向けて) 開催場所を検討し、対象者の満足度の高さが維持できるよう企画や助成をしていく。	

(4) 安心・安全

事業名	除雪サービス事業
事業費	16,228円 うち自主財源：0円
事業概要	(実施内容)除雪機の維持管理、事業の周知、登録や除雪依頼対応【徳地、柚野、八坂、島地、串】 (実施時期)12～3月 (成果・評価)事業の周知や機器類の管理を行い除雪に備えた。 (今後に向けて)安全を徹底し継続したサービスを提供していきたい。併せて周知も行っていきたい。

事業名	防災体制の確立・支援事業
事業費	3,385円 うち自主財源：385円
事業概要	(実施内容) 防災講義、非常食の試食、防災グッズの展示(他行事と同時開催) (実施時期) 2月21日 (参加人数) 64名 (成果) 防災の必要性を理解することができた。 (評価) 防災への意識が高まった (今後に向けて) 自主防災未設立自治会へ注力して勉強会を開催する。

事業名	地域防犯事業
事業費	13,378円 うち自主財源：0円
事業概要	(実施内容)①防犯灯維持管理【出雲】 ②防犯灯設置補助【柚野】 (実施時期)①通年 ②6月、2月 (成果)②新設1灯、修繕1灯 (評価)夜間や危険個所等の安心安全を維持できた。 (今後に向けて)負担が軽減できるよう継続していきたい。

事業名	反射鏡設置等事業
事業費	25,000円 うち自主財源： 0円
事業概要	(実施内容)①反射鏡の修繕【徳地】 (実施時期)①3月 (成果)①修繕1基 (評価)交通安全を補助することができた。 (今後に向けて)自治会へ事業の周知を行う。

(6) 地域個性創出

事業名	ふるさとイベント事業
事業費	1,771,545円 うち自主財源: 717,462円
事業概要	(実施内容) ①徳地フェスティバル【徳地】 ②地区夏まつり物品の整備等【出雲・八坂・柚野・島地・串】 ③花火【八坂・柚野・島地】 ④イルミネーションの設置、お楽しみイベント【出雲・島地】 ⑤「とくちっ子の日」協賛事業【徳地】 (実施時期) ①11月2日 ②7月、8月 ③8月2日、10月4日、11月8日 ④12月～1月 ⑤3月29日 (参加人数) ①2,000名 ②延べ来場1,740名 ③480名 ④82名 ⑤130名 (成果)①徳地体育館周辺の駐車場を利用し、集客につながった。ステージイベントに徳地中学生に出演してもらい徳地中開校20周年のお披露目できた。②各地区で夏まつりを開催し賑わった。地域住民が中心となり運営を行いおもてなしを行うことができた。③花火大会実行委員会が希望地区で実施するにあたり協力した。④徳地のイルミネーションイベント「とくち行って美夜」に協力し、冬のイベントとして定着した。⑤堀コミュニティ公園リニューアルイベントで綿菓子を無料配布した。 (評価)役員交代等で地域イベントを開催するためのノウハウや人材に不安が出ていたが、これからの担い手が積極的に協力してくれるようになり、全体的に活性し次年度への意欲へ繋がった。子どもたちがイベントに興味をもち自ら手伝ってくれた。 (今後に向けて)役割分担や担い手等課題もあるが、見直しをしつつ継続できる事業となるよう注力していきたい。

事業名	自主学習応援事業
事業費	2,980円 うち自主財源: 0円
事業概要	(実施内容) 山口市立徳地中学校生徒を対象とした自主学習の場の提供【徳地】 (実施時期) 8月4日、8月18日、8月25日 (参加人数) 5名 (成果) 生徒に公共施設が利用できることを伝えることができた。 (評価) 周知が遅かったため、利用者が少なかった。 (今後に向けて) 生徒とともに立案をしていきたい。

事業名	標語看板設置事業
事業費	13,000円 うち自主財源: 0円
事業概要	(実施内容) 小学6年生の標語を看板製作し、地域内に設置した。【島地】 (実施時期) 3月 (参加人数) 小学生2名、地域2名 (成果) 児童の地域に対する思いを紹介することができた。 (評価) 地域ぐるみで児童の成長を見守るきっかけになった。 (今後に向けて) 児童の成長の見守りを継続していく。

事業名	島地カヌー体験
事業費	237,515円 うち自主財源：182,515円
事業概要	(実施内容) 地域住民が島地川でカヌーを体験した【島地】 (実施時期) 7月26日 (参加人数) 65名 (成果) ふるさと島地川で自然を体験でき、愛着が深まるとともに、参加者同士の親睦が深まった。 (評価) ふるさとへの愛着の醸成と三世代交流を図ることができた。 (今後に向けて) 自然体験カヌー教室を引き続き開催する。

事業名	徳地の公共交通利用促進事業
事業費	7,900円 うち自主財源：7,900円
事業概要	(実施内容) 生活利用バス促進事業を企画しおたっしや号回数券及び徳地生活バスクーポン券を配布して、地域内の公共交通の利用促進を図った。【島地】 (実施時期) 毎月第4金曜日 12回 (参加人数) 延べ120名 (成果) 公共交通の普及啓発ができ、参加者の親睦も深まった。 (評価) 企画をすることにより利用促進に繋がった。 (今後に向けて) 利用率向上となるよう継続していく。

事業名	地域づくり計画策定
事業費	144,226円 うち自主財源: 42,051円
事業概要	(実施内容)①住民の意見を基に第4次柚野地域づくり計画を策定【柚野】②自治会役員・社会福祉協議会役員合同で5か年計画を作成した。【八坂】③第4次計画を各部会ごとに作成し、役員会でまとめた。 (実施時期)①4月 ②7月1日、10月24日、11月14日、11月27日、1月30日、2月17日、3月17日 ③4月～12月 (成果)①総会にて計画を承認した。②地域づくりと地区社協メンバーが中心となり進めることができた。③自治会長、加盟団体、役員が目指す地域像を共有することができた。 (評価)①住民の意見を基に作成し、同意を得ることができた。②合同の計画が完成した。③第3次計画を踏襲しつつ、再認識することができた。 (今後に向けて)計画を全戸配布し、令和8年度からの5年間の目標として活動していく。